

留学体験記5月

今はゲインズビルの空港から書いています。すでに春学期の授業もテストも終えて、長かったような短かったような留学もう終わりです。前はインフルエンザに罹るなどついでなかつたですが、今回は留学がもうすぐ終わるということもあって残りの期間を十分に楽しめたと思います。書ける範囲でどんなことをしたか伝えられればと思いますが、もし連絡をしてもらえたらここでは話せないようなこともいくらかでも話せると思うので、気軽に聞いてください。

もうここで生活して半年以上が過ぎましたが、毎日の生活リズムはとうとう改善できずじまいです。周りを見ても夜更かししている人が留学生に限らず多いです。ルームメイトも夜型です。ただ、もうそれは受け入れて私の場合は夜に図書館で勉強するという生活にしました。library westという私のお気に入りの図書館は夜1時まで空いているので、そこに残って、お腹がすいたら近くのwawaに行きサンドイッチやブリトーをテイクアウトします。おすすめはquessadillasというメキシコ料理です。アメリカにしてはお手頃でうまいです。そして唯一頑張っている統計の授業や生物の授業の勉強をしたりします。キャンパスで何かしらのイベントがあるときは、夜はそこへ行っています。とてもアクティブな日本人と知り合って、よくそういった情報を送ってもらいました。遊びやおしゃべりだけのイベントよりもフリーフードがあるところがおすすめです。やっぱり花より団子です。学内には星の数ほどクラブがありますが、結局は日本語クラブやインターナショナル系のクラブに行くことがほとんどでした。NavigatorとISA?どちらもおすすめです。日本語クラブはすでにグループできてる感じもありますが、だれかと仲良くなっておくことをおすすめします。英語では話せないことを日本人と話す、良いリフレッシュになりますし、日本語のできる学生は親しみやすいです。ちょうど最近、会話テーブルで会ったとあるおじいちゃんの小型飛行機に乗せてもらい少しだけ操縦もしました。こうして予期しない出会いに恵まれることもあります。キャンパス内だけでも毎日過ごせますが、週末にはゲインズビルの夜のDowntownへいつもの友人と出かけたこともよくも悪くも思い出です。島根では味わえない雰囲気があります。ただ、このせいで生活リズムが乱れたともいえるので。流されないように楽しまないといけません。そしてもう金銭感覚がだいぶおかしくなりましたが、食費はもっと節約すべきでした。Publix、wallmartとありますが、もっとオーガニック寄りのTrader joesというスーパーがおすすめです。バスで行かないとですが、小さい店舗にオリジナルの冷凍食品がたくさんあって、選びやすく一人暮らしにちょうど良いです。学食のミールプランは今学期も取らないで正解でした。毎日同じようなファストフードの料理が出されます。なぜ改善されないのかいまだに不思議でたまらないです。

振り返りになりますが、留学をすることでたくさんの事に気づきました。良い教訓になったことは世の中には自分より優れた人間がごまんといると気づけたことです。何を当たり前のことを言っているんだと思うかもしれませんが、文字通りに実感しました。やっぱり何もかも新しい環境で素直になれたことが良かったと思います。ここで切磋琢磨している何万人もの学生の姿を目にして、アメリカの強さを感じたと同時に日本の将来に対しても危機感を抱きました。この気持ちを忘れないようにこれから精進しようと思います。そして、資金面で大きく支援してくれた両親とこのチャンスを与えてくれた両大学、仲良くしてくれたChanden、Micheal、Ryuを始め、出会ったすべての人に感謝します。

